Canon

EOS 8000D
EOS 8000D (W)
クイックガイド

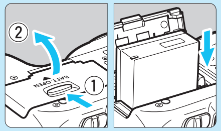
このガイドは、基本的な機能設定と、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご活用ください。詳しい説明については、EOS 8000D (W) 使用説明書をお読みください。

J
日本語

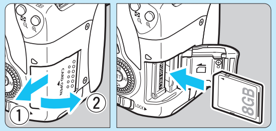
CPQ-J123-000
© CANON INC. 2015

すぐ撮影するには

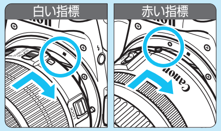
1 電池（バッテリー）を入れる



2 カードを入れる

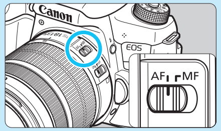


3 レンズを取り付ける

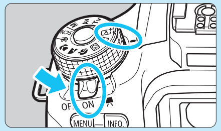


レンズの取り付け指標（白または赤）とカメラ側の取り付け指標の色を合わせて取り付けます。

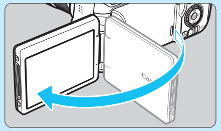
4 レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする



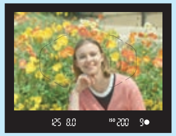
5 電源スイッチを〈ON〉にし、〈A⁺〉（シーンインテリジェントオート）にする


OFF
ON
MENU
INFO

6 液晶モニターを開いてセットする

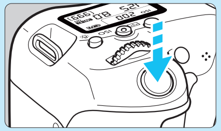


7 ピントを合わせる



写したいものを画面中央に配置し、軽くシャッターボタンを押して、ピントを合わせます。

8 撮影する



さらにシャッターボタンを押して撮影します。

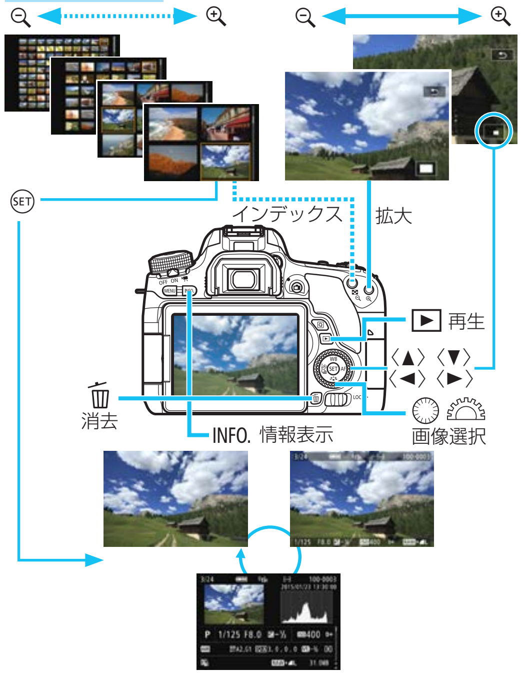
9 画像を確認する

撮影した画像が液晶モニターに2秒間表示されます。

- タイトル右の 応用 マークは、応用撮影ゾーン限定の機能です。
- 撮影可能枚数の目安（ファインダー撮影時）

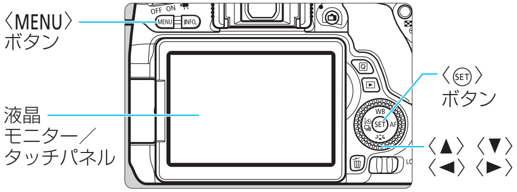
温度	ストロボ撮影なし	50%ストロボ撮影
常温（+23℃）	約 550 枚	約 440 枚

画像の再生


インデックス
拡大
SET
再生
〈▲〉〈▼〉
〈◀〉〈▶〉
消去
INFO. 情報表示
画像選択

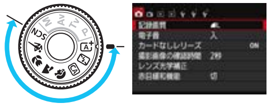
準備操作

メニュー機能の設定方法

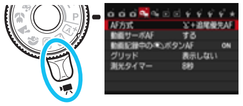

〈MENU〉ボタン
液晶モニター／タッチパネル
〈SET〉ボタン
〈▲〉〈▼〉
〈◀〉〈▶〉

① 〈MENU〉ボタンを押してメニューを表示します。
② 〈◀〉〈▶〉を押してタブを選び、〈▲〉〈▼〉を押して項目を選びます。
③ 〈SET〉を押すと内容が表示されます。
④ 内容を選び、〈SET〉を押します。

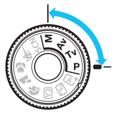
かんたん撮影ゾーン

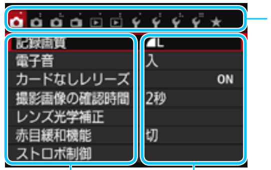


動画撮影



応用撮影ゾーン

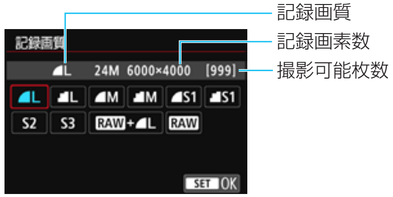



タブ
メニュー項目
メニュー内容

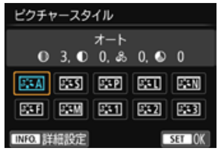
記録画質	◢L
電子音	入
カードなしレリーズ	ON
撮影画像の確認時間	2秒
レンズ光学補正	
赤目緩和機能	切
ストロボ制御	

記録画質

- ［1：記録画質］を選び、〈SET〉を押します。
- 〈◀〉〈▶〉で記録画質を選び、〈SET〉を押します。


記録画質
記録画素数
撮影可能枚数
記録画質
◢L 24M 6000×4000 [999]
◢L
L
◢M
M
◢S1
S1
S2
S3
RAW+◢L
RAW
SET OK

ピクチャースタイル 応用

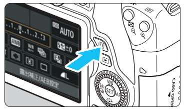

ピクチャースタイル
オート
3, 0, 0, 0
INFO. 詳細設定
SET OK

- 〈▼〉ボタンを押します。
- 〈◀〉〈▶〉でスタイルを選び、〈SET〉を押します。

スタイル	画像特性・内容
オート	撮影シーンに応じた色あい
スタンダード	色鮮やかで、くっきり
ポートレート	肌色がきれいで、ややくっきり
風景	青空や緑の色が鮮やかで、とてもくっきり
モノクロ	白黒画像

- 〈N〉（ニュートラル）と〈F〉（忠実設定）は、カメラ使用説明書を参照してください。

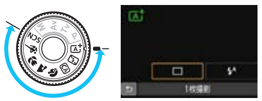
Q クイック設定



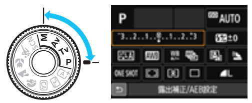
- 〈Q〉ボタンを押します。

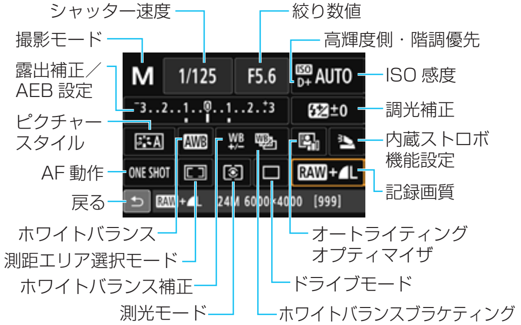
➡ クイック設定の状態になります。

かんたん撮影ゾーン



応用撮影ゾーン




シャッター速度
絞り数値
撮影モード
高輝度側・階調優先
露出補正／AEB 設定
ISO 感度
調光補正
ピクチャースタイル
内蔵ストロボ機能設定
AF 動作
記録画質
戻る
ホワイトバランス
オートライティングオプティマイザ
測距エリア選択モード
ホワイトバランス補正
ドライブモード
測光モード
ホワイトバランスブラケティング
M
1/125
F5.6
AUTO
ONE SHOT
RAW+◢L
24M 6000×4000 [999]

- 〈▲〉〈▼〉または〈◀〉〈▶〉を押して機能を選び、〈 〉または〈 〉を回して設定します。
- かんたん撮影ゾーンでは、撮影モードによって設定できる項目が異なります。

タッチパネル

- 液晶モニター（タッチパネル）に指で触れて操作することができます。
- タッチパネルの操作は、カメラ使用説明書を参照してください。

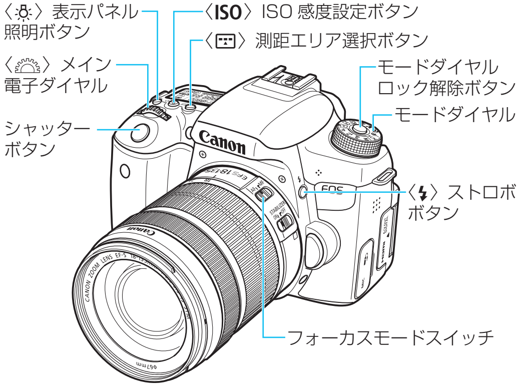
カスタム機能一覧 応用

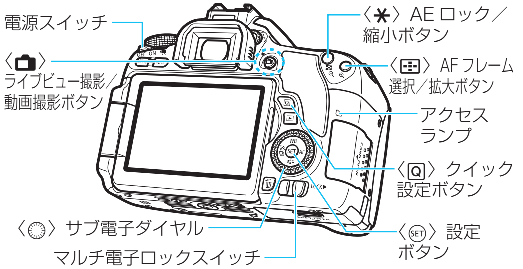
C.Fn I：露出	
1	露出設定ステップ
2	ISO感度拡張
C.Fn II：画像	
3	高輝度側・階調優先
C.Fn III：AF・ドライブ	
4	AF補助光の投光
5	測距エリア選択モードの切換
6	自動選択：色検知
7	測距時のAFフレーム表示
8	ファインダー情報の照明
9	ミラーアップ撮影

C.Fn IV：操作・その他	
10	シャッターボタン/AEロックボタン
11	SETボタンの機能
12	電源スイッチ〈ON〉時の液晶点灯
13	マルチ電子ロック
14	電源オフ時のレンズ収納

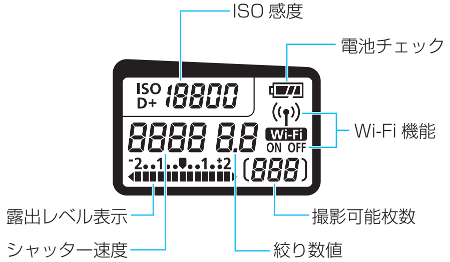
撮影操作

各部名称

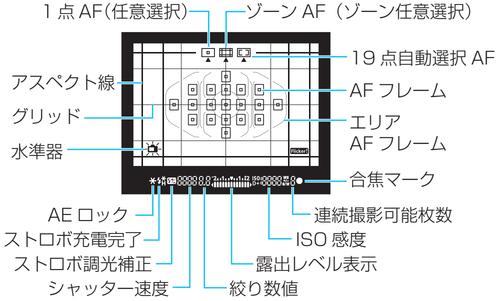

〈ISO〉ISO 感度設定ボタン
〈 〉測距エリア選択ボタン
〈 〉表示パネル照明ボタン
〈 〉メイン電子ダイヤル
シャッターボタン
モードダイヤルロック解除ボタン
モードダイヤル
〈ϟ〉ストロボボタン
フォーカスモードスイッチ


電源スイッチ
〈 〉ライブビュー撮影／動画撮影ボタン
〈✱〉AE ロック／縮小ボタン
〈 〉AF フレーム選択／拡大ボタン
アクセスランプ
〈Q〉クイック設定ボタン
〈 〉サブ電子ダイヤル
〈SET〉設定ボタン
マルチ電子ロックスイッチ

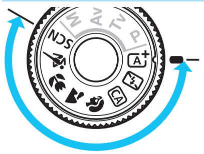
表示パネル


ISO 感度
電池チェック
Wi-Fi 機能
露出レベル表示
シャッター速度
撮影可能枚数
絞り数値

ファインダー内表示


1 点 AF（任意選択）
ゾーン AF（ゾーン任意選択）
19 点自動選択 AF
アスペクト線
AF フレーム
グリッド
エリア AF フレーム
水準器
合焦マーク
AE ロック
連続撮影可能枚数
ストロボ充電完了
ISO 感度
ストロボ調光補正
露出レベル表示
シャッター速度
絞り数値

かんたん撮影ゾーン



撮影に必要な設定がすべて自動設定され、シャッターボタンを押せば、カメラまかせで撮影できます。

シーンインテリジェントオート
ストロボ発光禁止
CA クリエイティブオート
ポートレート
風景
クローズアップ
スポーツ

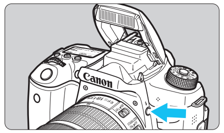
SCN スペシャルシーン
キッズ
料理
キャンドルライト
夜景ポートレート
手持ち夜景
HDR 逆光補正

ϟ 内蔵ストロボ撮影

かんたん撮影ゾーン

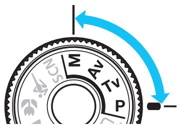
暗いときや日中逆光時に、内蔵ストロボが自動的に上がって発光します（撮影モードによって異なります）。

応用撮影ゾーン



- 〈ϟ〉ボタンを押して、内蔵ストロボを上げてから撮影します。

応用撮影ゾーン



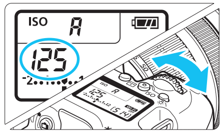
カメラの設定を思いどおりに変えることで、さまざまな撮影をすることができます。

* あらかじめ〈LOCK▶〉スイッチを左側（マルチ電子ロック解除）にしてください。

P: プログラム AE 撮影

- モードダイヤルを〈**P**〉にします。
- ピントを合わせると、〈 〉と同じように、シャッター速度と絞り数値が自動的に設定されます。

Tv: シャッター優先 AE

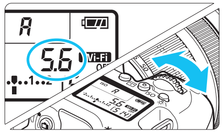


- モードダイヤルを〈**Tv**〉にします。
- 〈 〉を回し、シャッター速度を設定して、ピントを合わせます。

➡ 絞り数値が自動的に決まります。

- 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで〈 〉を回します。

Av: 絞り優先 AE

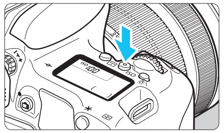


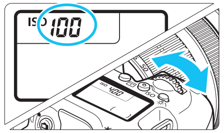
- モードダイヤルを〈**Av**〉にします。
- 〈 〉を回し、絞り数値を設定して、ピントを合わせます。

➡ シャッター速度が自動的に決まります。

- 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで〈 〉を回します。

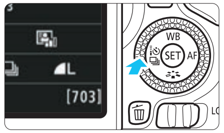
ISO: ISO 感度 応用

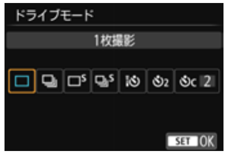




- 〈ISO〉ボタンを押して、〈 〉または〈 〉を回します。
- 「A」のときは ISO 感度が自動設定されます。シャッターボタンを半押しすると、設定された ISO 感度が表示されます。

ドライブモード



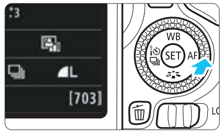


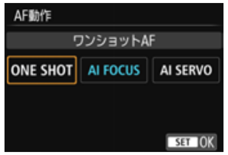
ドライブモード
1枚撮影
SET OK

- 〈◀ 〉ボタンを押して、〈◀〉〈▶〉で選び、〈SET〉を押します。

□：1 枚撮影
：連続撮影
□S：静音 1 枚撮影
S：静音連続撮影
：セルフタイマー：10 秒／リモコン撮影
2：セルフタイマー：2 秒
C：セルフタイマー：連続撮影

AF: AF 動作 応用





AF動作
ワンショットAF
ONE SHOT AI FOCUS AI SERVO
SET OK

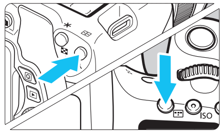
- レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にします。
- 〈▶ AF〉ボタンを押して、〈◀〉〈▶〉で選び、〈SET〉を押します。

ONE SHOT（ワンショット AF）：
止まっている被写体を撮るとき

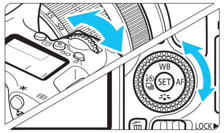
AI FOCUS（AI フォーカス AF）：
AF 動作を自動切り換え

AI SERVO（AI サーボ AF）：
動いている被写体を撮るとき

AF フレーム 応用

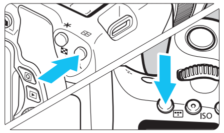


- 〈 〉または〈 〉ボタンを押します。



- 〈 〉で横方向、〈 〉で縦方向の AF フレームを選択することができます。〈SET〉を押すと、中央の AF フレーム（または中央のゾーン）が選択されます。

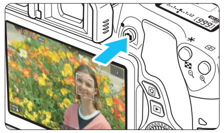
測距エリア選択モード 応用



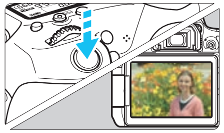
- 〈 〉または〈 〉ボタンを押します。
- ファインダーをのぞきながら、〈 〉ボタンを押します。

➡ 〈 〉ボタンを押すたびに、測距エリア選択モードが切り換ります。

ライブビュー撮影



- 〈 〉ボタンを押して、ライブビュー映像を表示します。

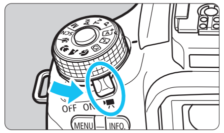


- シャッターボタンを半押ししてピントを合わせたあと、全押しして撮影します。

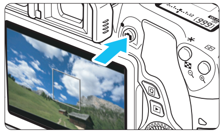
- **撮影可能枚数の目安（ライブビュー撮影時）**

温度	ストロボ撮影なし	50%ストロボ撮影
常温（+23℃）	約 200 枚	約 180 枚

動画撮影（自動露出）

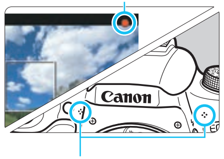


- 電源スイッチを〈 〉にします。
- モードダイヤルを〈**M**〉以外にします。



- 〈 〉ボタンを押すと動画撮影が始まります。
- もう一度〈 〉ボタンを押すと動画撮影が終わります。

動画撮影中



内蔵マイク

- 撮影モードが〈**M**〉のときは、動画マニュアル露出撮影を行うことができます。
- 動画撮影の設定は、［ 1］［ 2］タブで行います。